

安芸の歴史と文化

●共催：(財)広島市ひと・まちネットワーク・広島市

戦国時代から江戸時代にかけての安芸国の歴史と文化について、日本史、日本文学、日本芸能史の研究者が、互いに隣接する学問分野の研究成果を意識しながら、多角的な視点から、わかりやすく講義します。戦国武士と『源氏物語』の関係、寺社の棟札、安国寺恵瓊の魅力、毛利氏領国や広島藩における能楽の展開など、多彩な内容を取り上げます。



- 1/20(火) 「毛利興元の時代」 秋山 伸隆教授
- 1/27(火) 大島本「源氏物語」の伝来過程 秋山 伸隆教授
- 2/3(火) 吉川広家に見る「源氏物語」学習 西本 寮子教授
- 2/10(火) 棟札に籠められた人々の願い 松井 輝昭教授
- 2/17(火) 戦国を生きた安国寺恵瓊の魅力 松井 輝昭教授
- 3/3(火) 戦国期の安芸と芸能 樹下 文隆教授
- 3/10(火) 広島藩と能楽 樹下 文隆教授

※全7回、いずれも18:00~20:00

- 会場:広島市まちづくり市民交流プラザ 研修室 A・B(北棟5階) 広島市中区袋町6番36号
- 対象:広島市内に在住か通勤・通学の人
- 定員:100名(抽選)
- 申込方法:はがきに(一人1枚)、①氏名(フリガナ)、②住所、③電話番号を記入して、
(財)広島市ひと・まちネットワーク事務局「安芸の歴史と文化」講座係へ。
〒730-0036 広島市中区袋町6番36号
- 申込:平成20年11月15日(土)~12月22日(月)必着
※抽選結果は平成20年12月中に発送予定
- 受講料:3,500円
- 問合せ先:(財)広島市ひと・まちネットワーク事務局
TEL 541-5335 FAX 541-5611

申込みの際にお寄せいただいた個人情報については、県立広島大学と共有しますが、事業運営以外の目的には使用しません。

1 毛利興元の時代

日時：1月20日（火）18:00～20:00
内容：毛利元就の兄興元が毛利家の当主として活躍したのは、10年余りにすぎませんが、この時期に毛利氏は安芸・備後の国人領主との連携を強化しました。元就代の飛躍の基礎を築いた興元の10年の意味を考えます。
講師：秋山 伸隆教授

2 大島本『源氏物語』の伝来過程

日時：1月27日（火）18:00～20:00
内容：『源氏物語』の最良の写本とされる大島本は、大内政弘が飛鳥井雅康に書写させたもので、後に石見国津和野の吉見正頼の蔵書となりました。正頼はどのようにして『源氏物語』を手に入れたのか、その謎に迫ります。
講師：秋山 伸隆教授

3 吉川広家に見る『源氏物語』学習

日時：2月3日（火）18:00～20:00
内容：毛利氏の周辺には『源氏』に関わる貴重な資料の伝来が認められます。武将にとって『源氏』は必須の教養であるとともに、憧れと権力の象徴でした。この講座では、元就の孫、吉川広家の営みを通して、戦国末期から江戸時代にかけての、源氏文化浸透の様相をたどります。
講師：西本 寮子教授

4 棟札に籠められた人々の願い

日時：2月10日（火）18:00～20:00
内容：安芸国でも鎌倉時代頃から、社殿や仏堂を建てると、棟木に棟札を打ったり、屋根裏にそれを籠めることが行われました。その講義では主に戦国時代から江戸時代にかけての棟札を取り上げ、それらに籠められた人々の熱い願い、排除された人々の悲鳴についてお話しします。
講師：松井 輝昭教授

5 戦国を生きた

安国寺恵瓊の魅力

日時：2月17日（火）18:00～20:00
内容：安国寺恵瓊はもともと臨済宗東福寺派の一禅僧に過ぎませんでした。その人物が戦国大名毛利氏の使僧として活躍し、天下人豊臣秀吉からも大きな信頼を得ることになります。この講義ではその理由が彼の才智だけでなく、秀でた人間的な魅力にあることをお話しします。
講師：松井 輝昭教授

6 戦国期の安芸と芸能

日時：3月3日（火）18:00～20:00
内容：戦国期、諸大名は幕府にならって積極的に能楽を習い、領国内での能の上演に力を注ぎました。毛利氏領国内での演能状況、文化交流の場としての厳島、武家の能楽習得の様子などから、毛利氏の文化政策を考えます。
講師：樹下 文隆教授

7 広島藩と能楽

日時：3月10日（火）18:00～20:00
内容：江戸時代に、能楽は全国に広がり、貴族・武士だけでなく町人や豪農からも、能楽愛好家が輩出しました。広島城下を中心とした能楽普及について、江戸や上方、他の城下町と比較し、広島藩における公儀能、勸進能、町人謡、祭礼能などを紹介します。
講師：樹下 文隆教授

- バス:袋町バス停から徒歩約3分
- アストラムライン:本通駅から徒歩約3分
- 市内電車:袋町電停から徒歩約3分

- # 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- # 自転車・バイクの方は、地下に公共駐車場(有料)がございます。

会場

